

# COOP CAFÉ

UNIV. CO-OP 北海学園生活協同組合

## 2019 通常総代会議案書



- 第1号議案 2018年度事業報告・決算書類承認の件
- 第2号議案 2019年度事業計画及び予算決定の件
- 第3号議案 役員報酬決定の件
- 第4号議案 議案決議効力発生の件  
役員選挙の件

2019年5月25日(土) 北海学園会館大会議室 午後0:20開会

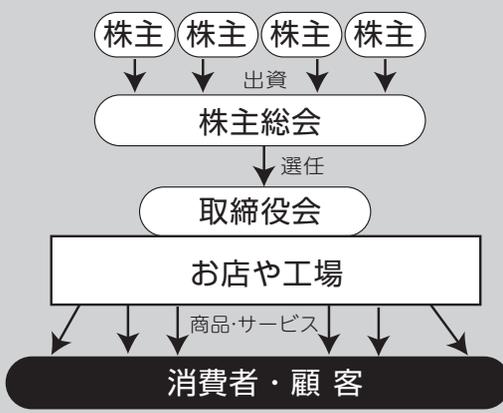
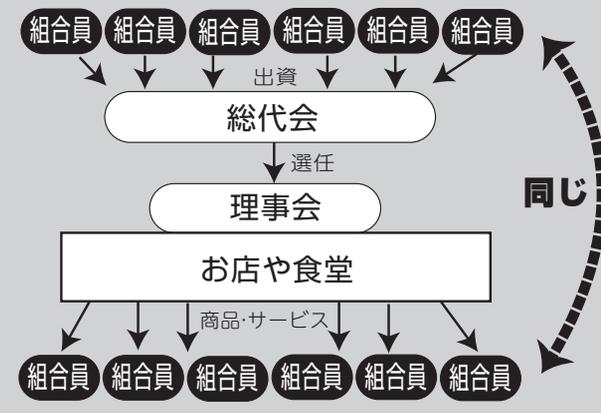
# 北海学園生協とは

大学内で食堂や店舗を営業する事業体ですが、会社ではなく「生活協同組合」です。

## 協同組合の定義

協同組合は、共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、共通の経済的・社会的・文化的ニーズと願いを満たすために自発的に手を結んだ人々の自治的な組織である。

北海学園生協は、学園大・商科大で生活する学生・教職員が、共通のニーズと願いを満たすため、自発的につくり、自治的に運営される大学生活協同組合です。

株式会社の仕組み	生活協同組合の仕組み
	
●株式会社は「株主」がオーナー	●生協は「組合員」全員がオーナー。
●株式会社は「持ち株比率」に応じた議決権	●生協は出資額にかかわらず「一人1票」
決算書類で使われる言葉	
●売り上げ高	●供給高
●利益	●剰余

## 総代会は

株式会社の株主総会に相当する重要な議決機関です。毎年の総代会で法律と定款に定められた議決が行われて初めて、法務局に登録できます。この総代会が行われなければ、お店も食堂も営業することは認められません。

# 協同組合の定義・価値・原則

The 1995 Centennial Congress of the International Co-operative Alliance

## 〈 定 義 〉

協同組合は、共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、共通の経済的・社会的・文化的ニーズと願いを満たすために自発的に手を結んだ人々の自治的な組織である。

## 〈 価 値 〉

協同組合は、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、そして連帯の価値を基礎とする。それぞれの創設者の伝統を受け継ぎ、協同組合の組合員は、誠実、公開、社会的責任、そして他人への配慮という倫理的価値を信条とする。

## 〈 原 則 〉

協同組合原則は、協同組合がその価値を実践に移すための指針である。

### （第1原則） 自発的で開かれた組合員制

協同組合は、自発的な組織である。協同組合は、性別による、あるいは社会的・人種的・政治的・宗教的な差別を行なわない。協同組合は、そのサービスを利用することができ、組合員としての責任を受け入れる意志のある全ての人々に対して開かれている。

### （第2原則） 組合員による民主的管理

協同組合は、その組合員により管理される民主的な組織である。組合員はその政策決定、意志決定に積極的に参加する。選出された代表として活動する男女は、組合員に責任を負う。単位協同組合では、組合員は（一人一票という）平等の議決権をもっている。他の段階の協同組合も、民主的方法によって組織される。

### （第3原則） 組合員の経済的参加

組合員は、協同組合の資本に公平に拠出し、それを民主的に管理する。その資本の少なくとも一部は通常協同組合の共同の財産とする。組合員は、組合員として払い込んだ出資金に対して、配当がある場合でも通常制限された率で受け取る。組合員は、剰余金を次の目的の何れか、または全てのために配分する。

- 準備金を積み立てることにより、協同組合の発展のためその準備金の少なくとも一部は分割不可能なものとする
- 協同組合の利用高に応じた組合員への還元のため
- 組合員の承認により他の活動を支援するため

### （第4原則） 自治と自立

協同組合は、組合員が管理する自治的な自助組織である。協同組合は、政府を含む他の組織と取り決めを行なったり、外部から資本を調達する際には、組合員による民主的管理を保証し、協同組合の自主性を保持する条件において行なう。

### （第5原則） 教育、訓練および広報

協同組合は、組合員、選出された代表、マネジャー、職員がその発展に効果的に貢献できるように、教育訓練を実施する。協同組合は、一般の人々、特に若い人々やオピニオンリーダーに、協同組合運動の特質と利点について知らせる。

### （第6原則） 協同組合間協同

協同組合は、ローカル、ナショナル、リージョナル、インターナショナルな組織を通じて協同することにより、組合員に最も効果的にサービスを提供し、協同組合運動を強化する。

### （第7原則） コミュニティへの関与

協同組合は、組合員によって承認された政策を通じてコミュニティの持続可能な発展のために活動する。

※この議案では6ページからの「2018年度 事業報告書及び決算関係書類」をご審議下さい。

【2018年度事業報告】(2018年3月～2019年2月)

1. 組合員の身近にあり安心して利用される生協作り

18年新入生対応では前年共済加入急増の反面組合員加入率が低下した反省から、新入生・保護者に生協やG'payへの理解を深めてもらう事を重視した提案を行った結果、全体で加入率94.2%となり過去10年で最高の生協加入率となりました。一方で共済加入率は前年を大きく下回り次年度の課題となっています。説明会活動では学生スタッフが新入生の不安に応える活動を継続的に行っています。

店舗・食堂では、学生委員会G'stAffを中心にコンビニ店舗企画や書籍フェア・食生活提案などを行ってきました。

2. 学生の「学びと成長(チャレンジ)」を支援

学内資格講座や公務員対策本のポイント企画、他大学と合同での大学生協主催業界研究セミナーなどの活動を行ってきました。

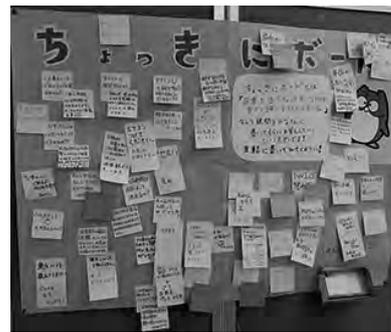
学生生活の中での様々なチャレンジに伴うリスクについて、学生委員と職員で学生総合共済の給付事例の分析から、予防提案活動を行ってきました。水道凍結防止のための不凍液配布や、昨年度実施できなかった自転車安全点検も今年は実施することが出来ました。また、学園大10月祭では模擬店と併せて健康提案企画も実施しました。

新入生向けパソコン講習会では先輩学生が講師となり、大学生活での活用を支援しています。

3. 協同活動の輪をひろげ各階層の組合員の参加と  
コミュニケーションを深める

今年も食堂を中心としたゼミ企画で学生参加のメニュー提供や、多くの組合員が参加できる「ガチャ」企画や、道内企業・自治体コラボメニュー提供などを実施しました。全国大学生協企画「ピースナウ沖縄」には、今年も一般公募の組合員が参加しています。新入生友達作り企画ではサークルの協力も得て約600名の新入生を迎えています。

しかし「新しい組合員参加の形」や「コミュニケーションの広がり」には繋がらず、次年度の課題となっています。



## 【2018年度決算報告】(2018年3月～2019年2月)

### 2018年度分類別供給実績

単位:千円

商品分類	前年実績	予算	実績	前年差異	前年比	予算差異
合計	949,927	985,337	961,536	6,535	1.2%	▲28,710
文具サプライ	24,567	23,630	23,424	▲1,143	-4.7%	▲206
食品菓子	36,352	37,040	35,879	▲473	-1.3%	▲1,161
パン米飯	42,440	43,955	40,765	▲1,675	-3.9%	▲3,190
飲料デザート	57,089	58,905	55,340	▲1,749	-3.1%	▲3,565
自動販売機	11,939	11,925	12,005	66	0.6%	80
コピー	5,626	5,925	5,329	▲297	-5.3%	▲596
ギフトカード	12,438	12,665	10,302	▲2,136	-17.2%	▲2,363
情報機器	110,116	133,400	127,205	17,089	15.5%	▲6,195
PCソフト	8,534	8,888	6,837	▲1,697	-19.9%	▲2,051
新学期用品	1,409	1,410	2,279	870	61.7%	869
卒業貸衣料	12,299	12,115	10,637	▲1,662	-13.5%	▲1,478
購買その他	11,449	8,632	7,107	▲4,342	-37.9%	▲1,525
* 購買計 *	334,258	358,490	337,109	2,851	0.9%	▲21,381
自動車学校	198,540	215,415	220,814	22,274	11.2%	5,399
海外旅行	36,197	31,700	38,111	1,914	5.3%	6,411
国内旅行	27,956	29,680	26,267	▲1,689	-6.0%	▲3,413
旅行その他	3,612	2,670	3,022	▲590	-16.3%	352
* SV計 *	266,305	279,465	288,214	21,909	8.2%	8,749
専門書店売	8,780	8,315	8,134	▲646	-7.4%	▲181
文庫・新書	1,462	1,040	1,720	258	17.6%	680
雑誌	1,895	1,210	2,557	662	34.9%	1,347
教科書	88,033	90,250	83,164	▲4,869	-5.5%	▲7,086
研究者売掛	21,017	20,200	22,316	1,299	6.2%	2,116
書籍その他	11,013	11,945	6,783	▲4,230	-38.4%	▲5,162
学内講座	59,881	57,030	53,520	▲6,361	-10.6%	▲3,510
学外講座	55,494	53,875	49,135	▲6,359	-11.5%	▲4,740
* 書籍計 *	247,575	243,865	227,329	▲20,246	-8.2%	▲16,536
食堂メニュー	99,583	101,255	101,402	1,819	1.8%	147
コンパ	2,144	2,035	2,346	202	9.4%	311
* 食堂計 *	101,729	103,290	103,748	2,021	2.0%	458

### 2018年度 損益実績

単位:千円

	17実績	18予算	18年決算	予算対比	前年対比
供給高	949,927	985,670	961,536	97.6%	101.2%
供給剰余	172,810	176,832	173,016	97.8%	100.1%
供給剰余率 %	18.19%	17.94%	17.99%	0.05%	-0.20%
共済収入	8,738	7,920	9,961	125.8%	114.0%
供給手数料収入	7,681	7,660	7,170	72.3%	72.2%
手数料収入	16,065	16,191	15,812	107.7%	108.6%
事業総剰余金	205,294	208,603	205,960	98.7%	100.3%
事業経費合計	198,400	209,559	208,924	99.4%	105.0%
人件費	102,861	109,180	104,681	94.6%	100.4%
物件費	76,700	79,403	80,831	102.7%	106.3%
共同運営費	18,839	20,976	23,412	111.6%	124.3%
事業剰余	6,894	▲956	▲2,965	236.4%	-32.8%
事業外収入	7,584	7,269	11,511	158.4%	151.8%
事業外費用	5,657	674	631	93.6%	11.2%
経常剰余	8,821	5,639	7,914	152.9%	97.7%
特別損益	▲6	0	0		0.0%
税引前剰余	8,815	5,639	7,914	152.9%	97.8%
法人税等			2,300		
			5,614		



### 分類別供給

総供給高は9億6,153万円となり、前年を654万円上回りました。が予算対比では2,871万円のマイナスとなりました。

予算を割り込んだ大きな要因は、主に新学期教材PCの計画差異と教科書販売の不振、9月の胆振東部地震の影響もありました。

新学期PCは販売台数では前年を上回ったものの、学園大モデル・商科大モデルの融通が出来ず、学園大モデルは大幅に不足し商科大モデルが在庫過剰となった事で計画数を下回る結果となりました。

教科書販売では、新入生Web受注への誘導に失敗し期間内に購入出来ない新入生が多く発生しました。

9月の胆振東部地震の発生は夏休み短縮営業期間中で、停電による閉店は短縮平日2日間でしたが、再開して大学後期講義開始の後も約1ヵ月にわたり、工場の停止や物流の混乱で食材・商品の入荷が不十分な状態が続き、9月の全店利用客数は前年同月を1万5,410人下回り、供給高も前年同月比952万円・予算比1,073万円のマイナスとなりました。

供給分類別では、この間伸張を続けてきた「食品菓子」「パン米飯」「飲料デザート」分類が前年・予算とも未達となる一方、食堂の利用が伸張しており、昼食需要の食堂へのシフトが顕著となりました。一方で山鼻キャンパスG'eNeでは4月新学期にパート職員の退職補充が出来ず、出食メニューの限定を行なわざるを得ず、食堂部門で大幅マイナスとなりました。

自動車免許は保護者向けチャージDMでの提案も行い、前年・予算とも上回って終了しました。旅行では留学提案の強化に取り組み海外旅行が伸張、一方で国内旅行は前年・予算とも下回りました。

書籍では文庫・新書の利用が少し回復し雑誌や研究者売掛も予算を上回りましたが、新学期教科書のマイナスを埋められず終了しました。民間就活状況好転の影響もあり、非公務員の資格講座も前年・予算とも下回っています。

### 損益

供給高の予算割れに伴い供給剰余も予算対比97.8%の1億7,302万円となりました。人件費では定時職員の休職や欠員が補充できない時期があったことなどにより予算を約5%下回りました。物件費では19年新入生向けPCのリスクプール金420万円の費用化などにより予算対比約3%上回って終了しています。

事業連合業務委託費にあたる共同運営費では、北海道地区で新設された「教育分担金」に伴う期中の増額約250万円について、今後北海道地区全体の、正規・非正規職員も含めた人材育成計画や特に北大を代表とする単協の中期計画などが示される事を条件として理事会承認、予算を約12%上回りました。

事業外収支を含む経常剰余は791万4千円で予算を227万5千円上回りました。

# 2018年度 学生総合共済状況報告

**1年間で学園大・商科大の加入者に266件・2,666万円の給付を行いました。**  
(2018年3月～2019年2月)

共済事由	保障内容 (金額は北海学園生協で勤めているAF型の場合)	当年度		前年度	
		件数	給付金額 (万円)	件数	給付金額 (万円)
病氣入院	1日目から200日目まで日額10,000円	86	1,121	87	1,178
事故入院	1日目から200日目まで日額10,000円	21	236	24	316
事故通院 固定具使用	入院通院あわせて5日以上の場合、1日目から90日目まで日額2,000円	89	264	87	235
手術	1回につき50,000円	56	290	59	330
後遺障害	病氣による後遺障害は1～3級の重度障害について保障 540万円～600万円 事故による後遺障害は1～14級について12万円～600万円	0	0	0	0
本人死亡	病氣・事故の死亡…200万円 その他の死亡…100万円	0	0	2	300
小計(加入者本人)		252	1,912	259	1,920
扶養者事故死亡	扶養者の方が事故でなくなられた場合、卒業まで毎月10万円	1	500	0	0
父母扶養者死亡	父母・扶養者の方がなくなられた場合、事故・病気を問わず10万円	8	160	10	200
小計(扶養者・父母)		9	660	10	200
家財保障	火災・水濡れ・風水害などで持ち物が損害を受けた場合 200万円まで	0	0	0	0
借家賠償	過失により火災や水漏れ事故を起こし、家主から損害賠償を請求された場合1000万円まで(5,000円は自己負担)	5	94	1	2
盗難	家財を盗まれたり壊され汚されたときに30万円迄、現金を盗まれたときは5万円迄、鍵などを壊された場合などの修理代10万円迄	0	0	0	0
火災事故計		5	94	1	2
合 計		266	2,666	270	2,122

# 2018年度 大学生協連勉強援助制度 報告

## 大学生協の勉強援助制度～扶養者を亡くされた学生への緊急援助

大学生協は、在学中に扶養者を亡くされ経済的に困難になった仲間に、学業を継続してもらうための支援をおこなう「勉強援助制度」事業に取り組んでいます。1992年の創設以来、これまでに13,247人の応募があり、この内4,073人に援助金を支給し、学業継続を応援することが出来ました。その総額は6億1,2156万円になりました。(2018年9月現在)

この制度の財政的な事情により応募者全員に支給というわけにはいかず経済的困難の大きい学生に緊急援助金として10万円を支給しています。

この制度は、全国の各大学生協ならびに学生・院生・教職員の皆様の寄付金によって支えられています。



## 2018年度(2017年10月～2018年9月)の実績

	組合員からの寄付	大学生協の寄付	寄付合計	給付人数	給付額
北海学園生協	22万円	10万円	32万円	1人	10万円
全国合計	2,520万円		2,520万円	243人	2,426万円

北海学園生協は、過去の理事会決定でこの基金の「賛助会員」となっており、毎年10万円の寄付を理事会決定しています。「組合員からの寄付」では、募金箱の他、卒業生出資金返還の際、寄付の呼びかけを行っています。また、卒業生が返却するG'payに、使い切れない残高が残っている場合、同意いただいた上、この基金へ寄付していただいています。

## 昨年度給付を受けた北海学園生協組合員の方のアンケートより

扶養者がお亡くなりになってから、あなたや家族の生活にどのような変化がありましたか？ 勉強援助金の主な使途の予定は何ですか？

まず、母がフルタイムで働くようになり、自分も大学生生活に必要なお金を自分でアルバイトをし家が必要になりません。ですが、それだけでは教育費などにかかるお金が足りません。なので自分は勉強援助金を教育費などの学費にあて、少しでも母に楽をさせたいと考えています。

勉強援助金をおくってくれた全国の仲間にひと言お願いします。

この制度で自分の母のように辛い生活を送っている人は助かります。勉強援助金を送、てくださる皆様に心より感謝申し上げます。

勉強援助制度について、意見や要望があればお書き下さい。

自分みたいな境遇の人にとこの制度はとて助かりますので、これからも続けたい、とて下さい。

## 2018年度理事会審議事項

- 第1回** 2018年5月19日(土) 理事12名・監事2名出席
- 1.2018年度役員互選・代表理事選定および役割分担の件
  - 2.役員報酬決定の件
  - 3.北海道生協連第62回通常総代会代議員選出の件
- 
- 第2回** 2018年6月27日(水)理事14名出席
1. 第I四半期決算承認の件
  2. 豊平食堂厨房冷房設備を目的とした北海学園大学への寄付方針決定の件
- 
- 第3回** 2018年9月19日(水)理事10名出席
1. 有形固定資産導入の件
  2. 第2四半期決算証人の件
  3. 事業連合合併に伴う学生コープ総合サービスへの出資の件
  4. 大学生協北海道事業連合総会代議員選出の件
  5. 発足する広域事業連合への役員推薦の件
- 
- 第4回** 2018年10月31日(水)理事9名・監事1名出席
1. 2019年新学期活動方針決定の件
  2. 大学生協事業連合臨時総会代議員選出の件
  3. 全国大学生協連・全国共済連総会代議員選出の件
- 
- 第5回** 2019年2月5日(火)理事16名・監事2名出席
1. 学校法人北海学園との災害時協力協定締結の件
  2. 北海道地区教育分担金創設に伴う本年度事業連合分担金変更の件
  3. 12月期決算承認の件
  4. 有形固定資産導入の件
- 
- 第6回** 2019年3月19日(火)理事11名・監事1出席
1. 2019年通常総会開催要項決定の件
  2. 2018年度決算処理方針・2019年度予算案承認の件
- 
- 第7回** 2019年4月17日(水)理事9名出席
1. 2018年度総代会議案承認の件
- 
- 第8回** 2019年5月9日(木)理事12名
1. 2019年度総代会招集通知承認の件
  2. 2018年度決算関係書類承認の件
  3. 2019年度役員推薦の件
-

## 2018年度 事業報告書及び決算関係書類

(全 期)

自 2018年3月 1日

至 2019年2月28日

I 事業報告書

II 事業報告書の附属明細書

III 決算関係書類 (剰余金処分案を除く)

- (1) 貸借対照表
- (2) 損益計算書
- (3) 注記

IV 決算関係書類の附属明細書

V 剰余金処分案

北海学園生活協同組合

# I 2018年度事業報告書

2018年3月1日から2019年2月28日まで

作成 2019年3月30日

札幌市豊平区旭町4丁目1-40

備付 2019年4月22日

北海学園生活協同組合

理事長 佐藤 信

## I. 組合の事業活動の概況に関する事項

### 1 事業年度の末日における重要な事業活動の内容

事業種目	主な事業品目等
供給及び 利用事業	物品供給 書籍、文具、教育機器、衣料品、電気製品、家具、その他組合員の日常生活に必要な物資を供給する事業。
	サービス提供 国内・海外旅行等の旅行業務を取り扱う事業。アパート・下宿の斡旋および管理する事業。その他日常生活に必要なサービスを提供する事業。
	サービス提供 組合員に食事を提供する事業。
その他	組合員のための生命共済、火災共済の業務受託事業。

### 2 事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題

#### -1 事業の経過及びその成果

##### (1) 事業方針

1. 組合員の身近にあり安心して利用しやすい生協作りに努めます。
2. 学生の「学びと成長」機会を創造します。
3. 生協活動の輪を広げ、各階層の参加とコミュニケーションを深めます。

##### (2) 経済および事業環境

1. 18歳人口減少に伴う大学間競争の激化
2. 将来不安に起因する公務員指向の高まり
3. 災害に対する対応

##### (3) 事業の状況

1. 組合員加入率が回復
2. 学生常任委員任命による組合員活動体制づくり
3. 学生委員会や新入生向け活動（にゅーすた、パソコン講習会スタッフ、ルームガイドスタッフ）による生協活動の広がり

##### (4) 業績

###### 1) 組合員数および出資金

組合員は期首対比263名増加し、8,945名となった。  
出資金額は439万円増加し、1億5,348万円となった。

## 2) 供給事業

供給は、9億6,153万円となり前年に対し1,161万円増加したが、予算に対しては2,380万円不足した。

新入生向け教材PCの計画誤差や教科書販売の不振が要因。胆振東部地震とその後の物流問題により9月単月で前年に対し952万円・予算に対して1,073万円の減少となった。

## 3) その他事業

手数料収入は3,294万円の実績で、予算に対し117万円、前年に対しても46万円増加した。共済継続による事務手数料や在校生・新入生の住居紹介も堅調に推移した。

## 4) 事業経費

2億892万円の実績で、予算に対し63万円節約となった。

人件費は前年に対し182万円増加だったが、予算を450万円下回った。定時職員1名の休職とパート欠員状態の期間があった事による。

## 5) 事業外損益

睡眠組員処理に伴い540万円の他、過年度接触ICプリペイド預かり金210万円(税込)を収入計上した。

今期も北海学園・北海商科両大学の教育振興会および大学生協の勉学援助制度に寄付をおこなった。

## 6) 当期剰余金

事業剰余は297万円の赤字となったが事業外損益により当期剰余金は予算を228万円上回る791万円となった。

## -2 対処すべき重要な課題

### (1) 事業の展望と課題

1. 利用者数の増加に伴い、電子マネー決済比率の向上で混雑緩和を図ってきたが食堂席数や購買店舗面積等が逼迫しており、施設改善の投資に備える必要がある。
2. 組員加入率の更なる向上の取り組みが必要。

### (2) 2019年度の課題

1. 組員身の身近にあり安心して利用される生協作りに努めます。
2. 学生の「学びと成長」機会を創造します。
3. 生協活動の輪を広げ、各階層の参加とコミュニケーションを深めます。

## -3 財産及び損益の状況

### (1) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：千円

項目	2015年度	2016年度	2017年度	本年度
組員数	8,287	8,509	8,682	8,945
出資金額	143,340	146,335	149,094	153,484
供給高	857,749	954,854	949,972	961,536
その他事業収入	32,404	30,323	32,484	32,944
経常剰余金	7,449	9,028	8,822	7,914
総資産	428,207	430,377	441,075	471,997
純資産	170,851	179,598	188,773	198,778

(2) 供給事業の状況表

1) 部門別・業態別供給高の状況

単位：千円

項目	2015年度	2016年度	2017年度	本年度
[部門別供給高]				
物品	284,669	316,983	334,060	342,245
書籍	227,918	232,625	247,575	227,329
食堂	96,937	102,637	101,729	103,748
旅行	62,875	70,074	68,068	67,400
その他サービス	185,350	232,535	198,540	220,814
合計	857,749	954,854	949,972	961,536
[部門別供給高]				
店舗	760,812	852,217	848,243	857,597
その他	96,937	102,637	101,729	103,939
合計	857,749	954,854	949,972	961,536

2) 供給高の事業所別内訳

単位：千円

項目	2015年度	2016年度	2017年度	本年度
学園会館G' coN	135,061	143,492	148,514	145,809
教育会館G' bookS	528,901	605,315	602,376	612,940
学園会館G' caFe	82,059	87,532	87,736	91,834
工学部店G' eNe	79,784	83,440	80,331	74,404
商科大学店Metcoop	31,844	35,075	30,970	36,549
合計	857,749	954,854	949,927	961,536

(3) 受託共済事業状況表

1) 加入者数の状況

共済事業の種類		契約件数				
元受団体名		契約型	当年度	前年度	前年比	
学生総合共済	生命共済	全国大学生協共済連	A F型	4,958	4,800	103.3%
			M型	0	0	
		小計	4,958	4,800	103.3%	
	火災共済	全国大学生協共済連	KV型	0	14	
KW型			1,305	1,349	96.7%	
小計			1,305	1,363	95.7%	
合計			6,263	6,163	101.6%	

2) 元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

単位：千円

共済事業の種類			元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払金額		
元受団体名	契約型		当年度	前年度	前年比	当年度	前年度	前年比	当年度	前年度	前年比
生命共済	大学生協共済連	全型	64,712	60,778	106.5%	172	181	95.0%	25,720	21,468	119.8%
火災共済	大学生協共済連	全型	24,355	2,706	900.0%	5	1	500.0%	938	19	4937%
合計			89,067	63,484	140.3%	177	182	97.3%	26,658	21,487	124.1%

3 増資および資金の借入その他の資金調達状況

該当する項目はありません。

4 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

施設・設備名	所在地	摘要
学園会館G'caFe	札幌市豊平区旭町4丁目1-40	厨房エアコン他

## 5 他の法人との業務上の提携

お部屋紹介事業の継続のため、(株)学生コープ総合サービスの支店登録をしました。

## 6 他の会社を子法人等および関連法人等とすることとなる場合における当該他の会社の株式または持分の取得

上記提携に関連し、学生コープの普通株式500株(50万円)を9月3日に取得しました。

## 7 事業の全部又は一部の譲渡又は譲受を受け、合併(存続組合)その他の組織の再編成

該当する項目はありません。

## 8 教育事業等の状況

単位：千円

項目		金額
当期に繰り越された教育事業等繰越金		350
教育事業等の使途		
科目	内容	金額
教育文化費	セミナー参加費	298
	パンフレット	1,201
合計		1,499

## 9 員外利用の状況

大学校費の利用6,015万円、その他、学会来訪時の店舗利用等があります。

## II 組合の運営組織の状況に関する事項

### 1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日時	2018年5月19日 12:30～13:10	
総代会日現在総代数	156名	
出席総代組合員数	本人	5名
	代理人(委任)	0名
	書面	151名
	計	156名
(重要な議事、議決事項および議決状況)		
第1号議案	2017年度事業報告・決算関係書類等承認の件	承認可決
第2号議案	2018年度事業計画及び予算決定の件	承認可決
第3号議案	生活協同組合連合会大学生協事業連合への継続加入決定の件	承認可決
第4号議案	役員報酬決定の件	承認可決
第5号議案	議案効力発生の件	承認可決
役員選挙	2018年度役員選出の件	全員信任

(注) 総代選挙は、総代選挙規約にもとづいて行なわれ、200人の定数に対して156人が立候補し、選挙の結果2018年4月29日当選人が公告されました。

## 2 組合員に関する事項

### (1) 組合員出資金等増減表

単位：円

区 分	人 数	口 数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金
期首現在	8,682	99,396	149,094,000	17,173
当期増加分(学生院生)	2,209	26,229	39,469,500	17,866
当期増加分(教職員その他)	26	72	112,500	4,327
当期減少分(学生院生)	1,953	23,443	35,094,000	17,959
当期減少分(教職員その他)	19	24	97,500	3,000
期末現在	8,945	99,396	153,484,500	17,159

## 3 役員に関する事項

### (1) 役員一覧表

役 名	氏 名	就任年月日	所 属
理事長(代表理事)	佐藤 信	2018/5/19	経済学部教員
副理事長	大谷 通順	2018/5/19	人文学部教員
専務理事(代表理事)	西野 裕司	2018/5/19	生協職員
常務理事	岩井澤茉莉衣	2018/5/19	経済学部学生
常務理事	藤倉 悠介	2018/5/19	経済学部学生
理 事	安藤 里記	2018/5/19	経済学部学生
理 事	井田 優花	2018/5/19	法学部学生
理 事	伊藤 好一	2018/5/19	経済研究科院生
理 事	越前谷 博	2018/5/19	工学部教員
理 事	加藤 由紀子	2018/5/19	商科大教員
理 事	神 亮佑	2018/5/19	経営学部学生
理 事	鈴木 光	2018/5/19	法学部教員
理 事	高橋 大祐	2018/5/19	法学部学生
理 事	高本 寛也	2018/5/19	法学部学生
理 事	中囿 桐代	2018/5/19	経済学部教員
理 事	西崎 飛鳥	2018/5/19	経済学部学生
理 事	宮入 隆	2018/5/19	経済学部教員
理 事	早尻 正宏	2018/5/19	経済学部教員
監 事	佐藤 大輔	2018/5/19	経営学部教員
監 事	高田 晴日	2018/5/19	経営学部学生
監 事	竹田 梨奈	2018/5/19	経営学部学生
監 事	樋口 知貴	2018/5/19	経営学部学生
監 事	松橋 健斗	2018/5/19	経営学部学生

### (2) 辞任した役員

該当者はありません。

## 4 職員数およびその増減その他の職員の状況

### 職員状況表

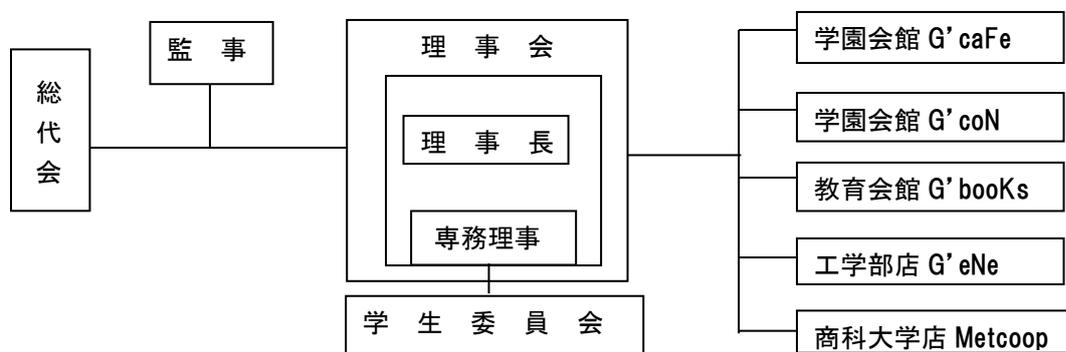
区 分		前期末数	当期末数	平均年齢、 平均勤続年数
正規職員		4名	4名	38.8歳 12.0年
定時職員	時 間 数	57,348時間	57,348時間	
	(総 数)	(63名)	(63名)	
	正規換算数	29名	29名	

(注1) 定時職員の総人数は、年間2,000時間をもって1名として換算しています。

(注2) 上表には出向受入者4名を含んでいます。

## 5 業務の運営の組織に関する事項

### (1) 運営組織図



## 6 施設の設置状況に関する事項

### 施設一覧表

施設名	所在地	土地 (㎡)	建物 (㎡)		摘要
			延床面積	店舗面積	
(1) 総務	札幌市豊平区旭町4丁目1-40				
(2) 店舗					
G'coN	札幌市豊平区旭町4丁目1-40		280.8	254.6	賃借 (無償)
G'bookS	札幌市豊平区旭町4丁目1-40		264.1	224.0	賃借 (無償)
G'caFe	札幌市豊平区旭町4丁目1-40		863.2	647.5	賃借 (無償)
工学部店	札幌市南区南26条西11丁目		444.8	295.2	賃借 (無償)
商科大学店	札幌市豊平区豊平6条6丁目10		159.9	140.0	賃借 (無償)

## 7 子法人等および関連法人等の状況に関する事項

該当する法人はありません。

## 8 事業連合に関する事項

### (1) 事業連合の概要

区分	関連法人等												
連 合 会 名	生活協同組合連合会大学生協事業連合												
所在地	東京都杉並区和田3-30-22												
代表者名	理事長 椿 弘次												
設立年月日	1969年10月1日創立 同年12月19日都知事認可												
事業内容	<p>(1) 会員の事業に必要な物資を購入し、これに加工もしくは加工しないで、又は生産して会員に供給する事業</p> <p>(2) 会員の組合員の生活に有用な協同施設を設置し、会員及び会員の組合員に利用させる事業</p> <p>(3) 会員の組合員の生活の改善及び文化の向上を図るために必要な行事等の企画及び実施またはこれらに関連する情報を提供する事業</p> <p>(4) 会員、会員の組合員及び役職員並びにこの会の役職員の組合事業に関する知識の向上を図るために必要な教育を行い、及び情報を提供する事業</p> <p>(5) 会員の組合員のための宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業に関する事業</p> <p>(6) 会員の組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業</p> <p>(7) 会員の組合員のための古物営業法に基づく古物営業に関する事業</p> <p>(8) 会員の利用に供する計算、運搬に関する事業</p> <p>(9) 会員の事業の支援、連絡並びに調整に関する事業</p> <p>(10) 前各号の事業に附帯する事業</p>												
設立の理由	協同互助の精神に基づき、全国大学生生活協同組合連合会と提携し大学生生活協同組合の協同事業の中心として事業活動ならびに各種活動を行って会員事業の発展をはかり会員組合員の生活の経済的文化的向上をはかることを目的として設立されました。												
出資金及び総口数 当組合の出資額及び口数	出資金 2,959,180千円 総口数 295,918口 出資金 9,000千円 総口数 900口												
決算月日	2019年2月28日												
出 資 生 協	<table> <tr> <td>東京大学生生活協同組合</td> <td>187,180千円</td> </tr> <tr> <td>早稲田大学生生活協同組合</td> <td>144,230千円</td> </tr> <tr> <td>京都大学生生活協同組合</td> <td>119,820千円</td> </tr> <tr> <td>立命館生活協同組合</td> <td>119,340千円</td> </tr> <tr> <td>慶応義塾生活協同組合</td> <td>113,710千円</td> </tr> <tr> <td>その他186大学生生活協同組合</td> <td>2,274,900千円</td> </tr> </table>	東京大学生生活協同組合	187,180千円	早稲田大学生生活協同組合	144,230千円	京都大学生生活協同組合	119,820千円	立命館生活協同組合	119,340千円	慶応義塾生活協同組合	113,710千円	その他186大学生生活協同組合	2,274,900千円
東京大学生生活協同組合	187,180千円												
早稲田大学生生活協同組合	144,230千円												
京都大学生生活協同組合	119,820千円												
立命館生活協同組合	119,340千円												
慶応義塾生活協同組合	113,710千円												
その他186大学生生活協同組合	2,274,900千円												
当生協の関係役員	理事 西野 裕司												

## (2) 事業連合の決算概況

(単位:千円)

資産・負債・純資産の状況		
法人名	生活協同組合連合会大学生協事業連合	
科目 / 決算期	2019年2月28日(52期)	
資産の部	流動資産	38,541,547
	固定資産	8,863,939
	資産合計	47,405,486
負債の部	流動負債	38,194,873
	固定負債	3,666,310
	負債合計	41,861,183
純資産の部	出資金	2,959,180
	剰余金	2,585,122
	評価・換算差額等	—
	純資産合計	5,544,302
負債及び純資産合計	47,405,486	

(注) 上記貸借対照表は、当事業報告書作成時点では大学生協事業連合は総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています

## (3) 事業連合の損益状況 (決算期:2019年2月28日)

(単位:千円)

損益の状況		
決算期間	2018年3月1日～2019年2月28日	
科目 / 地区	全 体	北海道地区
供給高	71,030,470	5,636,790
供給剰余金	262,790	28,127
事業剰余金	▲396,511	▲ 7,840
経常剰余金	▲310,444	2,901
当期剰余金	101,372	2,735
当期末処分剰余金	562,566	3,129

(注) 上記損益計算書は、当事業報告書作成時点では大学生協事業連合は総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています

## (4) 事業連合との取引先の状況

取引の内容	物販及びサービス商品等の仕入れ
取引高	918,344,930 円
総仕入高対比取引率(%)	95.7 %

## Ⅲ その他組合の状況に関する重要な事項

該当する項目はありません。

## Ⅱ 2018年度事業報告書の附属明細書

2018年3月1日から2019年2月28日まで

作成 2019年3月30日  
備付 2019年4月22日

札幌市豊平区旭町4丁目1-40  
北海学園生活協同組合  
理事長 佐藤 信

### 1 役員報酬等の状況

#### (1) 役員報酬明細

単位：千円

区分	定款上の定員(人)	支払人員(人)	報酬等支払額	摘要
理事	15～20人	1人	6,509	総代会の決定に基づく役員報酬の 限度額は9,900千円です。
監事	3～5人	0人	0	
合計	18～25人	1人	6,509	

#### (2) 役員退職金明細

職員としての退職金規定に基づき、出向元で支給引当をしています。

### 2 役員と他の法人等における兼業の状況

区分	常勤・非常勤	代表権の有無	氏名	兼職先名	兼務先での役職名	兼務先での代表権の有無
理事	常勤	有	西野 裕司	大学生協事業連合	理事	無
理事	常勤	有	西野 裕司	大学生協事業連合北海道地区	協議委員	無
理事	非常勤	有	佐藤 信	該当はしませんでした		無
監事	非常勤	無	佐藤 大輔	該当はしませんでした		無

### 3 組合と役員との間の利益が相反する取引の明細

該当する項目はありません。

### 4 事業連合に関する事項

#### (1) 事業連合に対する債権・債務明細表

##### ①債権明細表

(単位：円)

内 訳	短 期 債 権		
	期首残高	期末残高	当期増減額
事業連合前渡金	150,000,000	150,000,000	0
事業連合未収金	11,318,406	13,932,253	2,613,847
合 計	161,318,406	163,932,253	2,613,847

## ②債務明細表

(単位:円)

内 訳	短 期 債 務		
	期首残高	期末残高	当期増減額
買掛金(事業連合)	47,336,670	63,847,512	16,510,842
事業連合未払金	2,490,608	7,583,942	5,093,334
合 計	49,827,278	71,431,454	21,604,176

### Ⅲ 2018年度決算関係書類

作成 2019年4月1日  
備付 2019年4月22日

札幌市豊平区旭町4丁目1-40  
北海学園生活協同組合  
理事長 佐藤 信

#### (1) 貸借対照表

#### 貸 借 対 照 表

(2019年2月28日現在)

単位:円

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
流 動 資 産	440,631,985	流 動 負 債	258,474,399
現 金 預 金	206,315,747	買 掛 金	65,073,329
供 給 債 権	28,371,851	未 払 金	8,840,973
商 品 及 び 原 材 料	32,225,590	未 払 法 人 税 等	2,501,700
貯 蔵 品	129,500	未 払 消 費 税 等	1,864,908
前 渡 金	150,000,000	未 払 費 用	2,977,413
立 替 金	536,240	前 受 金	78,176,297
未 収 金	23,453,057	預 り 金	90,242,279
短 期 貸 倒 引 当 金	▲ 400,000	賞 与 引 当 金	498,000
		仮 受 出 資 金	8,299,500
固 定 資 産	31,365,263	固 定 負 債	14,745,332
有 形 固 定 資 産	9,746,068	退 職 給 付 引 当 金	14,745,332
建 物 及 び 付 属 設 備	3,200,000		
建 物 及 付 属 設 備 減 価 償 却 累 計 額	▲ 2,967,459   232,541		
構 築 物	340,000		
構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	▲ 339,999   1		
器 具 備 品	62,117,613		
器 具 備 品 減 価 償 却 累 計 額	▲ 52,604,087   9,513,526		
無 形 固 定 資 産	0		
そ の 他 の 固 定 資 産	21,619,195		
関 係 団 体 出 資 金	18,072,000		
子 会 社 等 株 式	500,000		
差 入 保 証 金	3,000,000		
そ の 他 の 固 定 資 産	47,195		
		負 債 合 計	273,219,731
		( 純 資 産 の 部 )	
		組 合 員 資 本	198,777,517
		出 資 金	153,484,500
		剰 余 金	45,293,017
		法 定 準 備 金	36,000,000
		当 期 未 処 分 剰 余 金	9,293,017
		(うち当期剰余金)	5,614,492
		純 資 産 合 計	198,777,517
資 産 合 計	471,997,248	負 債 ・ 純 資 産 合 計	471,997,248

損 益 計 算 書  
(自2019年3月1日 至2019年2月28日)

単位:円

科 目	額	
供給事業		
供給高	961,535,863	
供給値引	<u>2,087,474</u>	959,448,389
供給原価		
期首商品棚卸高	30,393,753	
仕入高	<u>788,264,448</u>	
合計	818,658,201	
期末商品棚卸高	<u>32,225,590</u>	786,432,611
供給剰余金		<u>173,015,778</u>
その他の事業収入		
共済受託手数料収入	9,960,887	
供給事業手数料収入	7,170,738	
その他手数料収入	<u>15,812,058</u>	
その他事業収入計		32,943,683
事業総剰余金		<u>205,959,461</u>
事業経費		
人件費	104,681,246	
物件費	<u>104,243,068</u>	208,924,314
事業損失金		2,964,853
事業外収益		
受取利息	18,627	
受取配当金	54,000	
雑収入	<u>11,437,675</u>	11,510,302
事業外費用		
支払利息	0	
雑損失	<u>630,957</u>	630,957
経常剰余金		<u>7,914,492</u>
特別利益	<u>0</u>	0
特別損失		
固定資産除却損	<u>0</u>	0
税引前当期剰余金		7,914,492
法人税等	2,300,000	2,300,000
当期剰余金		5,614,492
当期首繰越剰余金	3,678,525	
積立金取崩額		0
当期末処分剰余金		<u>9,293,017</u>

### (3) 注記事項

#### 1. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法は以下のとおりです。

- ① 有価証券の評価基準及び評価方法  
該当事項はありません。
- ② 棚卸資産の評価基準および評価方法  
書籍・購買（商品） 売価還元法による原価法  
旅行・コピー用品 売価還元法による原価法  
食堂（食材） 最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法は以下のとおりです。

- ① 有形固定資産 定率法。  
(リース資産を除く) ただし、1998年3月31日以前に取得した建物は定率法、それ以降の取得については定額法。  
なお、主な耐用年数は以下のとおりです。  
建物及び付属設備 6年～15年  
構 築 物 7年～10年  
器 具 備 品 3年～20年
- ② 無形固定資産 定額法。なお、ソフトウェアは利用期間（5年）にもとづく定額法。
- ③ リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引にかかる「有形固定資産」中のリース資産は、リース期間を耐用年数とした定額法
- ④ その他固定資産 定額法。主な耐用年数は、パソコン、梱包機、冷蔵ケース 3年

(3) 引当金の計上基準は以下のとおりです。

- ① 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権は法人税法に定める一括評価金銭債権に係る繰入率による繰入限度相当額及び貸倒懸念債権について回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しています。
- ② 賞与引当金 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込み額の当期相当額を計上しています。
- ③ 退職給付引当金 退職給付会計に関する注記に記載しています。

(4) その他決算関係書類の作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりです。

- ① 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税抜方式を採用しています。

#### 2. 会計方針の変更

該当事項はありません。

#### 3. 貸借対照表に関する注記

(1) 担保に供している資産及び担保に係る債務は以下のとおりです。

該当事項はありません。

(2) 役員に対する金銭債権または金銭債務は以下のとおりです。

該当事項はありません。

(3) 計上科目の変更は以下の通りです。

該当事項はありません。

(4) 課税売上にかかる仮受消費税額は、75,250,647円です。

#### 4. 損益計算書に関する注記

- (1) 事業外損益の内訳は以下のとおりです。
- ① 雑収入のうち、5,404,500円は組合員出資金整理益、1,944,445円はICプリペ整理益です。
  - ② 雑収入のうち、2,844,445円は18新学期PCリスクプール金戻入による収入です。
  - ③ 雑損失のうち、180,000円は法定脱退による収入計上済みの組合員整理後返還金です。
  - ④ 雑損失のうち、430,000円は大学への寄付です。
- (2) 特別損益の内訳は以下のとおりです。  
該当事項はありません。
- (3) 計上科目の変更は以下の通りです。  
該当事項はありません。
- (4) 法人税等には、法人税、住民税および事業税が含まれています。
- (5) 当期首繰越剰余金には、剰余金処分により繰越した消費生活協同組合法第51条の4第4項に規定する教育事業等繰越金350,000円が含まれています。

#### 5. 剰余金処分案に関する注記

- (1) 法定準備金は、消費生活協同組合法第51条の4第1項の規定にもとづく積立金です。
- (2) 積立金について  
「施設整備積立金」は組合員の利用環境の整備を目的として、今年度より積立を開始します。  
2025年までで5,000万円を目標とします。
- (3) 次期繰越剰余金には、消費生活協同組合法第51条の4第4項に規定する教育事業等繰越金300,000円が含まれています。

#### 6. 退職給付会計に関する注記

- (1) 退職給付債務の計上基準  
職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務（簡便法による期末都合退職要支給額を採用）を退職給付引当金として計上しています。
- (2) 採用する退職給付制度  
職員の退職により支給する退職給付にあてるため、退職一時金制度を採用しています。
- (3) 職員の退職一時金制度の退職給付債務等の内容
- ①退職給付債務およびその内訳

退職給付債務	14,745,332 円
--------	--------------

  - ②退職給付費用の内訳

当期発生費用処理額	2,709,667 円
-----------	-------------
- (4) 企業年金基金制度について  
このほかに、職員については日生協企業年金基金に加入していますが、複数の事業主により設立された企業年金である総合設立型基金のため退職給付債務は計上していません。  
なお、要拠出額を退職給付費用として処理している複数事業主制度に関する事項は以下のとおりです。
- ①第1制度全体の積立状況に関する事項

年金時価資産額	41,219,241,366 円	(2019年2月28日)
年金財政計算上の給付債務の額	33,948,101,000 円	(2018年3月31日)
差引額	7,271,140,366 円	

  - ②第1制度全体に占める当生協の掛金割合 (2019年2月分)

0.195 %
---------

  - ③補足説明  
繰越剰余金は6,541,336,327円で、過去勤務債務残高はありません。

④第2制度全体の積立状況に関する事項（2019年2月28日）

年金時価資産額	52,906,059,607 円
年金財政計算上の給付債務の額	48,294,272,611 円
差引額	4,611,786,996 円

⑤第2制度全体に占める当生協の掛金残高（2019年2月分）

事業連合北海道地区で一括計上している掛金残高 6,715,000 円

7. 税効果会計に関する注記

一時差異に重要性がないため、該当事項はありません。

8. リースにより使用する固定資産に関する注記

(1) オペレーティング・リースにより使用する固定資産

該当事項はありません。

(2) リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

①リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、および期末残高相当額

単位：円

資産の種類	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額
器具備品	1,050,060	962,555	87,505
合計	1,050,060	962,555	87,505

②未経過リース料期末残高相当額

1年以内	87,505 円
1年超	0 円
合計	87,505 円

③支払リース料および減価償却費相当額

支払リース料	210,012 円
減価償却費相当額	210,012 円

④減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。

9. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 会社等

該当事項はありません。

(2) 組合

単位：千円

種類	法人等の名称	資本金又は出資金	議決権等の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
関連法人	大学生協 事業連合	9,000	直接0.52%	仕入先役員 兼任1名	商品仕入	918,345	買掛金	63,848
					業務委託	216,355	未収金	6,348

(取引条件および取引条件の決定方針等)

商品の仕入については、市場の実勢価格を勘案して価格を決定しています。なお、上記金額のうち取引金額については消費税等が含まれていませんが、期末残高には含まれています。

(3) 役員およびその近親者

該当事項はありません。

10. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

11. その他の注記

該当事項はありません。

## IV 2018年度決算関係書類の付属明細書

作成 2019年4月1日  
備付 2019年4月22日

札幌市豊平区旭町4丁目1-40  
北海学園生活協同組合  
理事長 佐藤 信

### 1 組合員資本の明細

単位:円

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
組合員出資金	149,094,000	39,744,000	35,353,500	153,484,500	
法定準備金	31,000,000	5,000,000		36,000,000	(注1)
当期末処分剰余金	8,678,525	5,614,492	5,000,000	9,293,017	(注2)
合計	188,772,525	50,358,492	40,353,500	198,777,517	

(注1)増加は前年度の剰余金処分による計上額です。(注2)減少は前年度の剰余金処分額です。

### 2 借入金の明細

該当するものではありません。

### 3 有形固定資産及び無形固定資産の明細

単位:円

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減損損失累計額	減価償却累計額	期末取得原価
有形固定資産	建物及び附属設備	348,812			116,271	232,541	0	2,967,459	3,200,000
	構築物	1				1	0	339,999	340,000
	器具備品	8,258,674	5,743,300		4,488,448	9,513,526	0	52,604,087	62,117,613
	減価償却累計額	0				0		0	
	小計	8,607,487	5,743,300	0	4,604,719	9,746,068	0	55,911,545	65,657,613
無形固定資産	ソフトウェア	0				0			
	電話加入権	0				0			
	その他無形固定資産	0				0			
	小計	0	0	0	0	0	0		
合計	8,607,487	5,743,300	0	4,604,719	9,746,068	0			

(注)主な増減の内容は以下のとおりです。

器具備品 増加:G7Cafeエアコン工事270万円、厨房冷房機用電源工事41万円

器具備品 増加:会館FECPOS108万円、NECPOSレジ49万円、商科冷蔵ケース106万円

### 4 関係団体等出資金の明細

単位:円

出資先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
関係団体出資金	大学生協事業連合	9,000,000			9,000,000
	全国大学生協連合会	5,962,000			5,962,000
	大学生協共済連合会	2,500,000			2,500,000
	北海道労働金庫	600,000			600,000
	北海道生協連合会	10,000			10,000
	小計	18,072,000	0	0	18,072,000
子会社等株式	学生コープ総合サービス	0	500,000		500,000
	小計	0	500,000	0	500,000
合計	18,072,000	500,000	0	18,572,000	

## 5 引当金の明細

単位:円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
貸 倒 引 当 金	530,000	400,000	530,000	400,000	
賞 与 引 当 金	372,000	4,652,000	4,526,000	498,000	
退 職 給 付 引 当 金	13,490,665	2,709,667	1,455,000	14,745,332	目的使用
合 計	14,392,665	7,761,667	6,511,000	15,643,332	

## 6 事業経費の明細

単位:円

科 目	金 額
1. 人 件 費	
役 員 報 酬	6,531,000
職 員 給 与	19,964,368
定 時 職 員 給 与	66,259,823
退 職 給 付 費 用	2,709,667
法 定 福 利 費	7,899,482
厚 生 費	1,316,906
人 件 費 合 計	104,681,246
2. 物 件 費	
教 育 文 化 費	2,942,447
広 報 費	26,689,551
消 耗 品 費	8,096,870
物 流 費	389,752
車 輜 運 搬 費	347,853
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	▲ 130,000
施 設 維 持 管 理 費	4,231,904
減 価 償 却 費	4,651,914
賃 借 料	695,013
水 道 光 熱 費	10,985,885
保 険 料	325,539
委 託 料	10,672,886
研 修 採 用 費	1,540,972
調 査 研 究 費	388,433
会 議 費	397,853
諸 会 費	3,528,850
渉 外 費	107,902
租 税 公 課	279,879
通 信 交 通 費	4,172,691
事 業 連 合 委 託 費	23,412,100
雑 費	514,774
物 件 費 合 計	104,243,068
事 業 経 費 合 計	208,924,314

## 7 事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細

事業は供給・利用事業のみのため事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細は、損益計算書および事業経費の明細と同じです。

8 キャッシュ・フロー計算書  
2018年度

北海学園生活協同組合  
(単位/千円)

内 訳	金額
事業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期剰余金	7,914
減価償却費(有形固定資産)	4,604
減価償却費(その他固定資産)	47
貸倒引当金の増加額	▲ 130
賞与引当金の増加額	126
退職給付引当金の増加額	1,254
役員退職引当金の増加額	0
受取利息及び受取配当金	▲ 72
支払利息	0
有形固定資産除却損	0
開発費償却額	0
供給債権の増加額	2,247
棚卸資産の減少額	▲ 1,897
仕入債務の減少額	16,090
その他流動資産の減少額	4,304
その他流動負債の減少額	▲ 808
小計	33,679
利息及び配当金の受取額	72
利息の支払額	0
法人税等の支払額	▲ 2,303
(1)	31,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	
長期預金預入による支出額	0
長期預金払戻による収入額	0
有形固定資産の取得による支出額	▲ 5,743
無形固定資産の取得による支出額	0
関係団体出資金等の出資支出額	▲ 800
貸付による支出額	0
貸付金の回収による収入額	0
(2)	▲ 6,543
財務活動によるキャッシュ・フロー	
未払金の増加額	2,714
前受金・預り金等の増加額	1,544
短期借入金の増加額	0
長期借入金の増加額	0
出資金の増加額	4,391
任意積立金の取崩額	0
(3)	8,649
現金及び現金同等物の増加額	33,554
現金及び現金同等物の期首残高	152,762
現金及び現金同等物の期末残高	186,316

(注) 現金及び現金同等物の範囲

単位: 千円

項 目	期 首	期 末
現金及び預金	172,762	206,316
預入期間が3か月を超える定期預金	▲ 20,000	▲ 20,000
現金及び現金同等物	152,762	186,316

9 主要な事業に係る資産及び負債の内容その他の決算関係書類の内容を補足する重要な事項

(1) 主要な資産の内容

① 現金預金の明細

単位:円

科 目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額	
現金預金	現 金	現 金	5,427,533	5,692,622	265,089
		両 替 金	900,000	900,000	0
		小 口 現 金	870,000	790,000	▲ 80,000
	店舗等における 釣銭等	会館店GcaFeレジ	150,000	150,000	0
		会館店GcoNレジ	320,000	240,000	▲ 80,000
		会館店GbooKsレジ	200,000	200,000	0
		工学部食堂レジ	50,000	50,000	0
		工学部SBレジ	50,000	50,000	0
		北海商科大店レジ	100,000	100,000	0
		普通預金	北洋銀行 豊平支店	78,059,009	146,351,151
	北洋銀行 石山通支店		10,290,418	8,509,464	▲ 1,780,954
	北海道労働金庫 札幌東支店		77,284	110,214	32,930
	ゆうちょ銀行		630,279	7,042,080	6,411,801
	定期預金	北洋銀行 石山通支店	10,000,000	10,000,000	0
		北海道労働金庫 札幌東支店	10,000,000	10,000,000	0
ゆうちょ銀行口座	小樽貯金事務センター	56,507,154	16,920,216	▲ 39,586,938	
合 計		172,761,677	206,315,747	33,554,070	

② 供給未収金の明細

イ. 内 訳

単位:円

内 訳	金 額
組合員(私費等)	696,608
大学(校費)	6,949,715
組合員(研究者)	16,665,779
Tuoカード未収金	0
一般カード未収金	4,059,749
合 計	28,371,851

ロ. 回収状況

単位:円

期首残高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回 収 率
30,618,427	397,100,825	399,347,401	28,371,851	93%

③ 有価証券の明細

該当するものではありません。

④ 商品および貯蔵品の明細

単位:円

科 目	内 訳	金 額
商 品	食堂原材料	533,398
	文房具・サプライ	4,024,328
	情報機器	6,310,085
	PCソフト	4,479
	衣料・スポーツ	5,751
	飲料・食料品全般	1,226,713
	雑貨・官製品	987,537
	コピー・印刷原材料	978,630
	書籍関連品	15,703,350
	旅行関連品	2,451,319
	合 計	32,225,590
貯 蔵 品	伝票類	129,500
	合 計	32,355,090

- ⑤ 短期貸付金の明細  
該当するものではありません。

⑥ 立替金の明細 単位:円

科目	内 訳	期末残高
立替金	職員立替金(社会保険料・諸税)	486,580
	110番解約返戻立替金	10,570
	小 計	497,150
	共済解約返戻立替金	39,090
	小 計	39,090
	合 計	536,240

⑦ 未収金の明細 単位:円

内 訳	金 額
大学生協事業連合(割賦未収金等)	13,932,253
ソニーペイメント(ECサイト決済未収金)	8,580,460
加入Web未収金	329,900
共済業務事務委託費(1~2月分)	590,875
日本出版販売等(図書券・図書カード)他	19,569
合 計	23,453,057

⑧ その他の流動資産の明細 単位:円

科目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
前渡金	大学生協事業連合	150,000,000	150,000,000	0
	小 計	150,000,000	150,000,000	0

- ⑨ 長期貸付金の明細  
該当するものではありません。

- ⑩ 長期前払費用の明細  
該当するものではありません。

⑪ 差入保証金の明細 単位:円

内 訳	期末残高
全国大学生協連旅行保証金	2,000,000
全国旅行業協会(弁済業務保証金分担金)	600,000
宅建協会(弁済保証金分担金)	300,000
日本図書普及株式会社	50,000
北幹警備保障株式会社	50,000
合 計	3,000,000

⑫ その他固定資産の明細 単位:円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
一括償却資産17年度	94,390	0	47,195	47,195	DELLモニタ
合 計	94,390	0	47,195	47,195	

- ⑬ 繰延資産の明細  
該当するものではありません。

(2) 主要な負債の内容

- ① 支払手形の明細  
該当するものではありません。

② 買掛金の明細 単位:円

内	訳	金 額
大学生協事業連合		63,847,512
単協独自払い		1,225,817
合	計	65,073,329

③ 未払金の明細 単位:円

内	訳	金 額
日本郵便(2月郵送料)		827,031
北海学園教育振興基金		430,000
合	計	1,257,031

④ 事業連合未払金の明細 単位:円

内	訳	金 額
大学生協事業連合(経費等)		7,583,942
合	計	7,583,942

⑤ 未払諸税等の明細 単位:円

内	訳	金 額
未払法人税等		2,501,700
未払消費税等		1,864,908
合	計	4,366,608

⑥ 未払費用の明細 単位:円

内	訳	金 額
期末未払い給与		2,977,413
合	計	2,977,413

⑦ 前受金の明細 単位:円

内	訳	金 額
組合員(ICプリペイド前受額)		58,650,170
組合員(年度末商品代金)		17,140,815
組合員(旅行代金・海外留学費)		2,321,500
組合員(記念アルバム)		18,000
組合員(会館書籍部)		45,812
合	計	78,176,297

⑧ 預り金の明細 単位:円

内	訳	金 額
預り金	組合員(未渡しICプリペイド預り金)	71,458,479
	組合員(未返還組合員出資金)	14,780,600
	組合員(学生生活110番会費)	1,735,300
	組合員(住居紹介仲介料)	213,600
	組合員(国内旅行保険)	800
	小 計	88,188,779
預り共済掛金等	組合員(学生総合共済掛金)	1,487,200
	組合員(学生賠償保険掛金)	415,500
	組合員(扶養者保障保険掛金)	150,800
	小 計	2,053,500
合	計	90,242,279

⑨ 仮受出資金の明細 単位:円

内	訳	金 額
2019年度新入生		8,299,500
合	計	8,299,500

⑩ 預り保証金の明細  
該当するものではありません。

⑪ 長期未払金の明細  
該当するものではありません。

## (3) 比較貸借対照表および比較損益計算書

## ① 比較貸借対照表

単位:円

資 産 の 部	2017年度	2018年度	負 債 ・ 純 資 産 の 部	2017年度	2018年度
( 資 産 の 部 )			( 負 債 の 部 )		
流 動 資 産	411,601,116	440,631,985	流 動 負 債	238,811,803	258,474,399
現 金 預 金	172,761,677	206,315,747	買 掛 金	48,983,254	65,073,329
供 給 債 権	30,618,427	28,371,851	未 払 金	6,255,447	8,840,973
商 品 及 び 原 材 料	30,393,753	32,225,590	未 払 法 人 税 等	2,504,800	2,501,700
貯 蔵 品	64,592	129,500	未 払 消 費 税 等	2,260,696	1,864,908
前 渡 金	150,000,000	150,000,000	未 払 費 用	2,849,421	2,977,413
立 替 金	58,046	536,240	前 受 金	82,083,178	78,176,297
未 収 金	28,234,621	23,453,057	預 り 金	84,395,007	90,242,279
短 期 貸 倒 引 当 金	▲ 530,000	▲ 400,000	賞 与 引 当 金	372,000	498,000
固 定 資 産	29,473,877	31,365,263	仮 受 出 資 金	9,108,000	8,299,500
有 形 固 定 資 産	8,607,487	9,746,068	固 定 負 債	13,490,665	14,745,332
建 物 及 び 付 属 設 備	3,200,000	3,200,000	退 職 給 付 引 当 金	13,490,665	14,745,332
減 価 償 却 累 計 額	▲ 2,851,188	▲ 2,967,459	負 債 合 計	252,302,468	273,219,731
	348,812	232,541	( 純 資 産 の 部 )		
構 築 物	340,000	340,000	組 合 員 資 本	188,772,525	198,777,517
減 価 償 却 累 計 額	▲ 339,999	▲ 339,999	出 資 金	149,094,000	153,484,500
	1	1	剩 余 金	39,678,525	45,293,017
器 具 備 品	56,374,313	62,117,613	法 定 準 備 金	31,000,000	36,000,000
減 価 償 却 累 計 額	▲ 48,115,639	▲ 52,604,087	任 意 積 立 金	0	0
	8,258,674	9,513,526	当 期 未 処 分 剩 余 金	8,678,525	9,293,017
無 形 固 定 資 産	0	0	(うち当期剰余金)	6,415,370	5,614,492
そ の 他 固 定 資 産	20,866,390	21,619,195	純 資 産 合 計	188,772,525	198,777,517
関 係 団 体 出 資 金	18,072,000	18,072,000	負 債 ・ 純 資 産 合 計	441,074,993	471,997,248
子 会 社 等 株 式	0	500,000			
差 入 保 証 金	2,700,000	3,000,000			
そ の 他 固 定 資 産	94,390	47,195			
資 産 合 計	441,074,993	471,997,248			

② 比較損益計算書

単位:円

勘定科目	2017年度実績	2018年度予算	2018年度実績	対前年増減額	対予算差異額
供給高引	949,926,911	985,337,000	961,535,863	11,608,952	▲ 23,801,137
供給値引	2,053,908	0	2,087,474	33,566	2,087,474
純供給高価	947,873,003	985,337,000	959,448,389	11,575,386	▲ 25,888,611
供給原価	775,063,033	808,505,000	786,432,611	11,369,578	▲ 22,072,389
供給総剰余金	172,809,970	176,832,000	173,015,778	205,808	▲ 3,816,222
共済受託手数料収入	8,738,185	7,920,000	9,960,887	1,222,702	2,040,887
供給事業手数料収入	7,681,015	7,660,000	7,170,738	▲ 510,277	▲ 489,262
その他手数料収入	16,065,657	16,191,000	15,812,058	▲ 253,599	▲ 378,942
その他事業収入計	32,484,857	31,771,000	32,943,683	458,826	1,172,683
事業総剰余	205,294,827	208,603,000	205,959,461	664,634	▲ 2,643,539
役員報酬	6,807,000	6,873,000	6,531,000	▲ 276,000	▲ 342,000
職員給与	17,250,007	19,739,000	19,964,368	2,714,361	225,368
退職給付費用	68,393,453	72,612,000	66,259,823	▲ 2,133,630	▲ 6,352,177
法定福利費	2,341,333	1,384,000	2,709,667	368,334	1,325,667
厚生費	7,445,552	7,810,000	7,899,482	453,930	89,482
人件費合計	623,750	762,000	1,316,906	693,156	554,906
	102,861,095	109,180,000	104,681,246	1,820,151	▲ 4,498,754
教育文化費	2,518,434	2,625,000	2,942,447	424,013	317,447
広報費	25,381,961	25,095,000	26,689,551	1,307,590	1,594,551
消耗品費	9,721,910	7,897,000	8,096,870	▲ 1,625,040	199,870
物流費	253,658	250,000	389,752	136,094	139,752
車輻運搬費	336,674	408,000	347,853	11,179	▲ 60,147
貸倒引当金繰入額	▲ 60,000	200,000	▲ 130,000	▲ 70,000	▲ 330,000
施設維持管理費	3,545,694	3,431,000	4,231,904	686,210	800,904
減価償却費	4,090,834	3,233,000	4,651,914	561,080	1,418,914
賃借料	754,596	677,000	695,013	▲ 59,583	18,013
水道光熱費	10,234,351	10,228,000	10,985,885	751,534	757,885
保険料	373,029	260,000	325,539	▲ 47,490	65,539
委託料	9,860,851	10,376,000	10,672,886	812,035	296,886
研修採用費	226,398	144,000	1,540,972	1,314,574	1,396,972
調査研究費	381,117	432,000	388,433	7,316	▲ 43,567
会議費	722,349	721,000	397,853	▲ 324,496	▲ 323,147
諸会費	3,402,850	3,368,000	3,528,850	126,000	160,850
渉外費	151,900	188,000	107,902	▲ 43,998	▲ 80,098
租税公課	318,693	385,000	279,879	▲ 38,814	▲ 105,121
通信交通費	4,479,806	5,035,000	4,172,691	▲ 307,115	▲ 862,309
事業連合委託費	18,839,000	20,976,000	23,412,100	4,573,100	2,436,100
雑費	5,514	4,450,000	514,774	509,260	▲ 3,935,226
物件費合計	95,539,619	100,379,000	104,243,068	8,703,449	3,864,068
事業経費合計	198,400,714	209,559,000	208,924,314	10,523,600	▲ 634,686
事業剰余金	6,894,113	▲ 956,000	▲ 2,964,853	▲ 9,858,966	▲ 2,008,853
受取利息	6,623	5,000	18,627	12,004	13,627
受取配当金	54,000	44,000	54,000	0	10,000
雑収入	7,524,062	7,220,000	11,437,675	3,913,613	4,217,675
事業外収益	7,584,685	7,269,000	11,510,302	3,925,617	4,241,302
支払利息	0	0	0	0	0
雑損	5,657,247	674,000	630,957	▲ 5,026,290	▲ 43,043
事業外費用	5,657,247	674,000	630,957	▲ 5,026,290	▲ 43,043
経常剰余金	8,821,551	5,639,000	7,914,492	▲ 907,059	2,275,492
特別利益計	0	0	0	0	0
特別損失計	6,181	0	0	▲ 6,181	0
税引前当期剰余金	8,815,370	5,639,000	7,914,492	▲ 900,878	2,275,492
法人税等調整額	2,400,000	0	2,300,000	▲ 100,000	2,300,000
法人税等	0	0	0	0	0
当期剰余金	6,415,370	5,639,000	5,614,492	▲ 800,878	▲ 24,508
当期首繰越剰余金	2,263,155		3,678,525	1,415,370	3,678,525
目的積立金取崩額	0	0	0	0	0
当期末処分剰余金	8,678,525	5,639,000	9,293,017	614,492	3,654,017

10 製造原価の明細

該当する事項はありません。

## 監査報告書

私たち監事は、2018年3月1日から2019年2月28日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

監事会は、監査の方針を定め、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

各監事は、他の監事と意思疎通および情報交換を図るほか、監査方針に従い、理事その他の職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧しました。

また、理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他組合業務の適正を確保するために必要な体制の整備に関する報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）及びその附属明細書について検討いたしました。

### 2 監査の結果

#### (1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 決算関係書類（剰余金処分案を除く）及びその附属明細書の監査結果

決算関係書類（剰余金処分案を除く）及びその附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

#### (3) 剰余金処分案の監査結果

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

2019年 5月 7日

北海学園生活協同組合

監事 佐藤 大輔

監事 竹田 梨奈

監事 高田 晴日

監事 樋口 知真

## V 2018年度 剰余金処分案

作成 2019年4月1日  
備付 2019年4月22日

札幌市豊平区旭町4丁目1-40  
北海学園生活協同組合

単位:円

項 目	金 額
I 当期未処分剰余金	9,293,017
II 当期処分額	
1. 法定準備金	3,000,000
2. 施設整備積立金	5,000,000
	8,000,000
III 次期繰越剰余金	1,293,017

※施設整備積立金は、組合員の利用環境整備を目的として、5,000万円を一次目標に今年度より積立を開始します。

### 教育事業繰越金

次期繰越剰余金には

消費生活協同組合法第51条の4第4項に規定する教育事業等繰越金が含まれています

単位:円

項 目	金 額
I 当期首繰越金	350,000
II 当期処分額	350,000
III 今期繰入額	300,000
IV 次期繰越金	300,000

## 【2019年度事業計画】(2019年3月～2020年2月)

### 組合員を取り巻く情勢

米中の貿易摩擦・中国経済の減速・英国のEU離脱の混乱などにより、2019年度も国内景気は低迷が続くとの見方が強まっています。そうした環境下でありながら政府は10月の消費税増税の方針を変えていません。予定通り増税が行われれば、奨学金とアルバイト収入に支えられている学生の消費生活は更に厳しさを増すことが予想されます。

学生生活に厳しさが増す中で学園生協は、組合員が要求実現のため自発的に組織した協同組合として、協同の力でどのような価値を発揮できるかが問われています。

### 1. 組合員の身近にあり安心して利用される生協作り

#### ・組合員加入率100%を目指します

新入生・保護者に生協の理念やたすけあいの保障制度を知ってもらい加入率向上の努力を続けます。

#### ・中期的な視点で店舗・食堂の利用環境改善に取り組みます

学生数に対し大幅に不足している食堂席数やコンビニ店舗の面積など、施設条件を要因とする問題に対し、協同の力で改善を図る中期的な目標を持ち準備を進めます。

### 2. 学生の「学びと成長」につながる提案力を強化します

・AIの進化など現代の社会状況に立脚し、これからの社会を担う組合員への提案力を強化します。

・引き続き先輩組合員の経験や知恵を蓄積し、後輩組合員へ伝えていく活動を作ります。

### 3. 協同の輪を拡げ推進する仕組みを作ります

・これまでのG'stAffの活動を寄り多くの組合員を巻き込んで拡げるため、総代活動を軸にした通年活動を目指します。

・オープンキャンパスや新入生を迎える活動に関わる組合員を増やす取り組みを進めます。



## 2019年度G'stAff活動予定

### ・活動予定

	活動内容
5月25日	総代会
6月23日	第1回オープンキャンパス
8月10.11日	第2回オープンキャンパス
8月上旬	前期総括、夏合宿
8月中旬	新入生歓迎冊子作成
9月28日	2部オープンキャンパス
9月29日	第3回オープンキャンパス
10月～12月	共済強化月間
10月12～14日	十月祭
12月	推薦生保護者説明会
3月下旬	後期総括
3月下旬	ティーパーティー

### ・方針

方針①: 組合員と生協のつながりを組合員に感じてもらえるような企画作りをします。

方針②: G'stAff 内の情報共有を徹底します。

### ・この方針が作られた背景・狙い

方針①: 生協について詳しく知らない組合員が多いという現状があるので、組合員に生協について知ってもらい、身近に感じてもらえるような企画作りを目指します。

方針②: 情報共有を徹底して活動を円滑に行えるように心がけます。誰が何をやっているのかを明確にして、協力し合える環境にします。

### 2019年度の抱負

組合員に向けての企画をしていく中で、企画をして終わりではなくて生協について知ってもらえるような周知活動を学生目線で行っていかうと考えています。G'stAff 内での連携はもちろんのこと、生協職員の方々とも連携してより充実した活動を行っていきます。

# 共済活動

## ○共済活動とは

大学生協では組合員が加入できる生命共済や火災共済を推進しており、現在在学生の約 6 割が共済に加入しています。

共済活動では、病気や怪我をした共済加入者に共済の利用（給付）を呼びかけたり、スタンドポップを活用して病気・怪我の予防提案を行っています。組合員に健康についてより考えてもらえるような活動を目指しています。

## ○日常活動・企画報告

### ・給付事例分析会議

毎月の給付事例を分析し、北海学園の現状を把握して今後の活動をどうしていくべきか話し合います。

### ・スタンドポップの作成

普段多くの組合員が利用する食堂に置いています。共済の加入呼びかけや、季節ごとに注意してほしい病気や怪我について等、学生目線に合わせて作成しています。



## ○2019 年度の活動方針

- ・組合員と積極的に関わり、共済の認知度を上げる
- ・組合員の健康意欲向上のために、より良い企画づくりを目指す

## ○2019 年度の活動予定

月	活動内容	月	活動内容
4	年間スケジュール確認	10	へるぷろ（十月祭）
5	自転車点検	11	G' meNu 拡大事例分析会
6	自転車点検	12	不凍液配布
7	スタンドポップ作成	1	スタンドポップ作成
8	全国共済セミナー	2	
9	北海道共済セミナー	3	

# 店舗部局の活動

○今年度より店舗・組合員の声活動、読書推進活動、社会的活動が合併し、新たに店舗部局として活動していきます。私達は主に組合員の大学生活をより良いものにするため、生協各店舗と協力して活動しています。

## 日常活動・企画報告

### ・組合員の声カード(組声カード)への返答・掲示

組合員への返答は組声 BOX に投函された組合員の意見・質問・要望を各店舗の職員に伝え、返答をいただき、各店舗に掲示しています。

### ・「ポキプリの日」

11月11日「ポッキー&プリッツの日」の企画として、11月12日にポッキー、またはプリッツをご購入いただいた組合員を対象に、ストップウォッチで11.11秒を出した方にピタリ賞、さらにニアピン賞を設けたことで、多くの方に喜んでいただきました。

### ・BoooooN!!の作成・発行

毎月15日に発行し、G' bookS, G' coN, G' caFeそして図書館の4か所に設置しています。

### ・読者マラソン

組合員の皆さんに「在学中に本を100冊読んでもらう」ことを目標に行っている企画です。

エントリーカードに必要事項を記入し、コメントカードに本の感想を書いて提出することで

参加できます。毎月優秀なコメントカードを書きくださった方の中から最大3名に、

G' pay チャージ 1,000円分を差し上げています。参加者の方があまり集まらなかった為、

今後の課題となりました。

### ・フェア活動

6月～7月にかけて『ファイト一発フェア』を行い、11月～12月にかけては社会的活動として『ちょっきにボード』を行いました。また、フェアに合わせて毎月発行している冊子である『BoooooN!!』を増刊号として発行しました。これらの活動には多くの反省点が見られながらも、組合員の参加や1年生の成長を実感でき、今後の活動への期待を高めるものでした。

## 2019年の活動予定

### ・組合員の声活動の継続

組合員の皆さんに自分の意見・質問・要望が反映・検討されていることを実感していただけるように、返答・掲示を迅速に行うほか、組合員の声进行分析し、反映していきたいと思います。

### ・店内の装飾

季節やイベントに合わせた店内装飾を考えています。

○新しい企画を検討し、昨年度の反省点を踏まえた上で新1年生の部署体験を交えつつ、より良いものにしたと考えています。

○最後に私達は多くの組合員の学校生活をより良いものにするため、学生の意見などを反映できるような企画・運営に努め、大学生協について認知度を高められるように、大学生協と学生の架け橋になれるように活動していきたいと思っています。1年生の加入、新体制フレッシュな環境で頑張っていきます。



△ 11月「ポキプリの日」



△ 6月～7月 「ファイト一発フェア」

▽ 11月～12月「ちょっきにボード」



## 2019年度事業予算

総供給高は9億5,679万円で前年実績を474万円下回る実績割れ予算を計画します。主に購買部門でのパン・おにぎり・飲料に関し、事業連合統合によって従来取引のないメーカーや商品の導入が進む一方、商品構成の変化や、消費増税に伴う利用単価減少のリスクを見込んでいます。

食堂分野では増税の影響を考慮しつつ、体制不備で営業損失を生じた前年との関係では上期を中心に利用回復を見込んでいます。

新学期教材PC・教科書販売の回復を図るほか、Windows7サポート終了に伴う校費買い換え需要を想定しています。学び系では、民間就職の売り手市場化に伴い学内資格講座は前年並みとしますが、留学の提案強化を図ります。

損益では本年並の供給剰余率を計画、共済収入も実績並み、手数料収入では住居紹介の伸張を見込んでいます。費用では、パート職員の時給改善と欠員の多かった前年との関係で2.8%程の増加を見込む一方、過去の設備投資の減価償却が進んだことで物件費は減少予算としています。

2019年度分類別供給予算

単位：千円

商品分類	前年実績	予算	伸張率
合計	961,536	956,882	99.5%
文具サプライ	23,424	23,495	100.3%
食品菓子	35,879	35,420	98.7%
パン米飯	40,765	40,365	99.0%
飲料デザート	55,340	55,298	99.9%
自動販売機	12,005	12,108	100.9%
コピー	5,329	5,315	99.7%
ギフトカード	10,302	10,550	102.4%
情報機器	127,205	135,063	106.2%
PCソフト	6,837	6,495	95.0%
新学期用品	2,279	2,070	90.8%
卒業貸衣料	10,637	13,340	125.4%
購買その他	7,107	11,007	154.9%
* 購買計 *	337,109	350,526	104.0%
自動車学校	220,814	219,100	99.2%
海外旅行	38,111	31,500	82.7%
国内旅行	26,267	25,825	98.3%
旅行その他	3,022	2,795	92.5%
* SV計 *	288,214	279,220	96.9%
専門書店売	8,134	7,850	96.5%
文庫・新書	1,720	1,425	82.8%
雑誌	2,557	1,355	53.0%
教科書	83,164	84,035	101.0%
研究者売掛	22,316	21,850	97.9%
書籍その他	6,783	8,370	123.4%
学内講座	53,520	50,050	93.5%
学外講座	49,135	49,325	100.4%
* 書籍計 *	227,329	224,260	98.6%
食堂メニュー	101,402	100,862	99.5%
コンパ	2,346	2,014	85.8%
* 食堂計 *	103,748	102,876	99.2%

2019年度 損益予算

単位：千円

	18予算	18年実績	19予算	前予算対比	前実績対比
供給高	985,670	961,536	<b>956,792</b>	97.1%	99.5%
供給剰余	176,832	173,016	<b>173,683</b>	98.2%	100.4%
供給剰余率 %	17.94%	17.99%	<b>18%</b>	101.18%	0.16%
共済収入	7,920	9,961	<b>9,128</b>	115.3%	91.6%
供給手数料収入	7,660	7,170	<b>0</b>	0.0%	0.0%
手数料収入	16,191	15,812	<b>20,421</b>	126.1%	117.1%
事業総剰余金	208,603	205,960	<b>203,232</b>	97.4%	98.7%
事業経費合計	209,559	208,924	<b>202,785</b>	96.8%	97.4%
人件費	109,180	104,681	<b>106,148</b>	97.2%	102.8%
物件費	79,403	80,831	<b>74,405</b>	93.7%	91.3%
共同運営費	20,976	23,412	<b>22,232</b>	106.0%	95.0%
事業剰余	▲ 956	▲ 2,965	<b>447</b>	-46.8%	-19.8%
事業外収入	7,269	11,511	<b>5,700</b>	78.4%	49.5%
事業外費用	674	631	<b>0</b>	0.0%	0.0%
経常剰余	5,639	7,914	<b>6,147</b>	109.0%	71.3%
特別損益		0			
税引前剰余	5,639	7,914	<b>6,147</b>	109.0%	71.3%

2019年度 店舗別損益予算

単位：千円

店舗別	G'coN (豊平購買)	G'caFe (豊平食堂)	G'books (豊平SV)	G'eNe (工学部)	MetCoop (商科大学)	本部
供給高	144,715	90,883	611,658	76,078	33,548	
供給利用剰余	37,550	47,275	95,778	16,146	5,231	1,242
人件費	19,028	25,851	28,510	9,563	4,520	18,676
物件費	10,454	13,301	18,018	7,878	2,608	44,378
経常剰余	8,068	8,123	49,260	▲ 1,295	▲ 1,897	▲ 56,112

### 第3号議案 役員報酬決定の件

---

#### 議決事項

役員の年間報酬(本総代会の翌月から次期総代会の当月までの1年間)については、下記の総額の範囲で理事会が定める「役員報酬及び退職金に関する規則」にもとづいて支給すること、及び各役員の報酬額は理事会の協議に委ねることを決定します。

- (1)理事(18名)の報酬 総額を990万円とする (現在非常勤理事は無報酬です)
- (2)監事(4名)の報酬 現在は無報酬

### 第4号議案 議案決議効力発生の件

---

#### 議決事項

議案各号の決議に反しない範囲で字句の修正を理事会に一任願います。



# 北海学園生活協同組合

札幌市豊平区旭町4丁目1-40